無線LAN中継機

LAN-RPT01xシリーズ

取扱説明書 ①

必ず「取扱説明書 ②」を読む前にお読みください

●本紙は、本製品を正しく使用するために必要な設定・使い方を説明しています。

●本紙は、使用後も大切に保管してください。

本製品の特長

本製品はWi-Fiのエリアを拡げる無線LAN中継機です。

今までWi-Fiの電波が届かなかった場所でも、ご利用の親機と子機の間に本製品を追加することで無線の電波を中継し、Wi-Fiをご利用できるようになります。

パッケージ内容

作業を始める前に、すべてが揃っているかを確かめてください。梱包には万全を期しておりますが、万が一、不足品や破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店までご連絡ください。

□ 無線LAN中継機（本製品）　1台

□ 取り付け用外部アンテナ　1本

! 開封の際に、傷防止用フィルムをはがしてからご利用ください。
はがさずに利用すると、発熱により故障や火事になる恐れがあります。

! 同梱の外部アンテナを回しながら本製品に取り付け、固定してからご利用ください。

□ LANケーブル（約0.5m）　1本

□ 取扱説明書 ①（本紙）　1枚

□ 取扱説明書 ②　1枚

LAN-RPT01xシリーズ　取扱説明書
2014年7月4日　第3版　ロジテック株式会社

各部の名称とはたらき

■外部アンテナの可動範囲

ご注意: 可動範囲を超えて動かすとアンテナが破損する恐れがあります。

①	外部アンテナ	角度を変えることで電波の感度を調整できます。 ・電波を前後左右に強める場合:垂直に伸ばす ・電波を上下に強める場合:水平に折り曲げる
②	電源ランプ（青色）	点灯:本製品の電源がオンの状態です。 消灯:本製品の電源がオフの状態です。
③	WPS/ステータスランプ（赤 / 青色）	赤点滅:WPS機能が動作中です。 赤点灯:リセット（初期化）機能が動作中です。 青点灯:親機からの電波強度が「強」を示します。 青点滅:親機からの電波強度が「弱」を示します。 消灯:親機からの電波強度が「圏外」を示します。
④	無線ランプ（青色）	点灯:子機と無線でのリンクが確立中です。 点滅:子機とデータ通信中です。 消灯:未接続の状態です。
⑤	有線ランプ（青色）	点灯:設定用パソコンと有線でのリンクが確立中です。 点滅:設定用パソコンとデータ通信中です。 消灯:未接続の状態です。
⑥	ACプラグ	ACコンセントに差し込みます。
⑦	WPS/リセットボタン	WPS/ステータスランプが**赤点滅**を始めるまで2～3秒押すと、WPS機能が働きます。 ※10秒以上、本ボタンを押すとリセット（初期化）が始まるので、ご注意ください。リセットの詳しい内容は、取扱説明書②に記載されています。
⑧	設定用LANポート	本製品の設定を行う際に、設定用パソコンからのLANケーブルを接続するポートです。 ※本ポートは、データ通信には利用できません。

主な仕様と工場出荷時の設定

無線規格	IEEE802.11n/g/b 300Mbps		
アンテナ	2T2R（外部1本、内部1本）		
有線規格	設定用LANポート:1ポート（Auto MDI/MDI-X対応）		
消費電力（定格）	2W		
動作温度/動作湿度	0～40℃/90%以下（結露なきこと）		
外形寸法	約 幅32×奥行き26×高さ70mm（ACプラグ収納時）		
質量	約 48g		
IPアドレス（初期値）	192.168.2.251（DHCPで修正）		
ログインユーザー名（初期値）	admin	ログインパスワード（初期値）	admin

設定手順の確認

本製品の設定手順を説明します。

手順1 親機の状態を確認する

手順2 親機に接続する

いずれかの方法で親機と接続してください。

WPSボタンで接続する Ⓐ
親機（無線ルータなど）と本製品のWPSボタンを使って接続

手動設定で接続する Ⓑ
有線LANポートを有するパソコンから管理画面を使って接続

手順3 本製品を設置する

設定時の注意事項

●1台の親機（無線ルータなど）に対し、本製品1台まで接続できます。また、中継できる親機のSSIDは1つだけです。

●本製品のWPS機能は、親機のみで使用します。子機（スマートフォンやパソコンなど）への接続には使用しません。

●本製品は、仕様上、RADIUS（ラディウス）などのIEEE802.1x認証ネットワーク内では利用できません。

●本製品を介した場合、親機（無線ルータなど）で設定されているMACアドレスフィルタ機能は無効となります。

設定手順の説明

手順1 親機の状態を確認する

まずは、ご自宅に本製品を介さずともインターネットができる環境をご用意ください。

●インターネット回線やプロバイダとの契約完了

●親機（無線ルータやアクセスポイント）の設置ならびに子機（スマートフォンやパソコン）とのWi-Fi接続設定完了

1 まずは、ご利用の親機と子機を直接Wi-Fi接続して、問題なくインターネット接続できることを確認してください。

2 ご利用の親機に、WPSボタンがあるか確認してください。不明な場合は、親機の取扱説明書などをご確認ください。

➡WPSボタンがあるとき
「手順2（WPSボタンで接続する）Ⓐ」→「手順3」の順に進めてください。

➡WPSボタンがないとき
「手順2（手動設定で接続する）Ⓑ」→「手順3」の順に進めてください。

手順2 親機に接続する

WPSボタンで接続する Ⓐ
親機（無線ルータなど）と本製品のWPSボタンを使って接続

本手順で、親機とうまく接続できない場合は、裏面の「手動設定で接続する」を参照し、設定を行ってください。

1 本製品を親機の近く（約1m以内）にあるコンセントに挿します。

! 本製品にLANケーブルを接続しないでください。

2 本製品のランプが以下状態になるまで待ってください。

電源ランプ	青点灯
WPS/ステータスランプ	消灯
無線ランプ	青点滅
有線ランプ	消灯

3 親機のWPSランプが点滅するまで、親機のWPSボタンを2～3秒押して、2分以内に 4 の操作を行ってください。

! ※親機よってはWPSの手順や、ランプの挙動が異なる場合がございます。
詳細は、親機の取扱説明書などをご確認ください。

4 本製品のWPS/ステータスランプが赤点滅するまで、本製品のWPS/リセットボタンを2～3秒押します。

電源ランプ	青点灯
WPS/ステータスランプ	**赤点滅**
無線ランプ	青点滅
有線ランプ	消灯

5 接続が確立すると、WPS/ステータスランプが青点灯します。

! 本製品のボタンを押してから、2分以上経過しても接続が確立しない場合は 1 からやり直してください。

6 本製品をコンセントから抜いてください。

以上で親機との接続は完了です。
手順3「本製品を設置する」に進んで下さい。

裏面へつづく

手順 2 親機に接続する

手動設定で接続する B
有線LANポートを有するパソコンから管理画面を使って接続

親機（無線ルータなど）がWPS機能に対応していない場合や、WPSボタンでうまく設定ができなかった場合は、以下の手順で設定を行ってください。

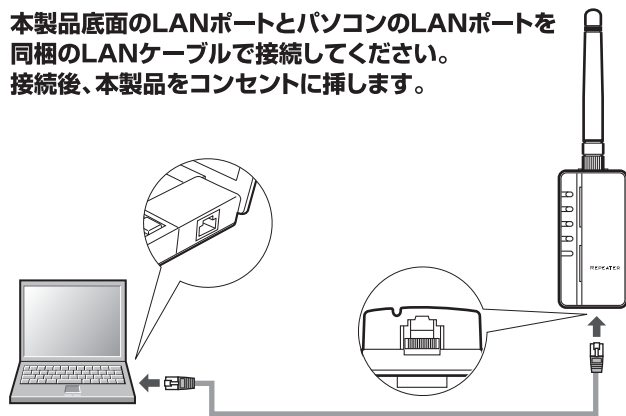
1 接続先の親機（無線ルータなど）の設定値を調べます。

親機に設定されたセキュリティの内容を確認して、その内容を表にメモしてください。
本内容は、絶対に他人に見られない様に保管してください。

項目	項目名	親機の設定内容
A	SSID	
B	暗号化方式	□WPA2 □WPA □WEP
C	暗号スイート	□TKIP □AES ※表の項目Bが「WPA2」か「WPA」のとき
D	キー長	□64-bit □128-bit ※表の項目Bが「WEP」のとき
E	キーフォーマット	□16進数(Hex) □文字列(ASCII･パスフレーズ)
F	暗号キー	

※親機に設定されたセキュリティ設定の確認方法は、
ご利用の親機の取扱説明書などを参照してください。

2 あらかじめ、接続するパソコンの電源を切っておきます。

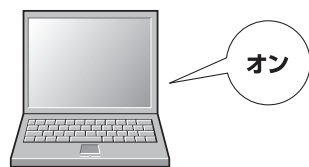
3 本製品底面のLANポートとパソコンのLANポートを同梱のLANケーブルで接続してください。接続後、本製品をコンセントに挿します。

4 本製品のランプが以下状態になるまで待ってください。

電源ランプ	青点灯
WPS/ステータスランプ	消灯
無線ランプ	青点滅
有線ランプ	消灯

ご利用のパソコンの状態により、有線ランプのLEDが点灯する場合もございますが、問題なく設定を行って頂けますので、そのまま次の手順へお進みください。

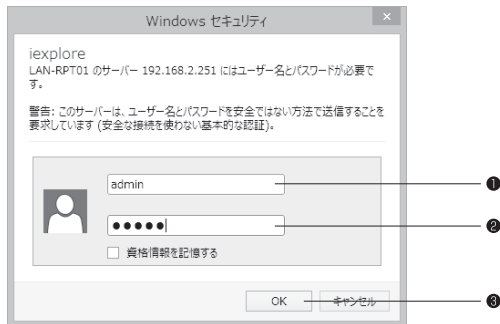
5 本体側面のリセットボタンを10秒以上長押しリセット（初期化）してから再度、ランプが上記 4 の状態になるまで待ってください。

リセットの仕方は、取扱説明書②の「本製品のリセット（初期化）」を参照してください。

6 電源を切っておいたパソコンの電源を入れてください。

7 パソコンのWebブラウザ（Internet ExplorerやChrome、Safariなど）を起動して、アドレス欄に「192.168.2.251」を入力して[Enter]キーを押します。

管理画面のログインページが表示されない場合
・パソコンの無線LAN機能が**有効**になっている場合は、パソコンの取扱説明書などを参照し、本製品の設定が完了するまで**無効**にしてください。（本製品の設定完了後に、**有効**に戻してください）
・取扱説明書②裏面の「困ったときには」内の「Q3:Webブラウザ上で、管理画面が表示されません。」を参照してください。

8 下記の内容を入力して、管理画面にログインします。

❶ユーザー名に半角英字で「admin」を入力
❷パスワードに半角英字で「admin」を入力
❸「OK」をクリック

ログインできない場合は、入力した文字に間違いがないか再度確認してください。

9 管理画面が表示されたら、左上にあるメニュー内の[接続ウィザード]をクリックしてください。

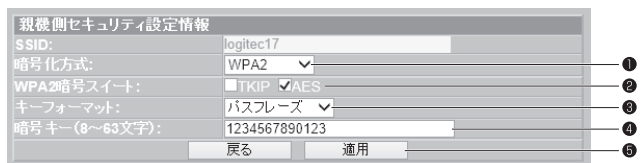
10 [接続ウィザード]のページが開いたら、[次へ>>]ボタンをクリックします。（自動的に周辺に設置されている親機を検索します。）

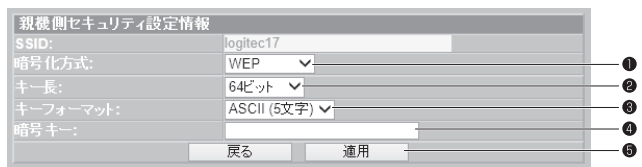
11 [手順2:接続する親機の選択]ページが開いたら、1 でメモした「項目A:SSID」と同じSSIDを一覧から探し出し、該当のSSIDの[選択]にチェック（◉）を入れた上で、[接続]ボタンをクリックしてください。

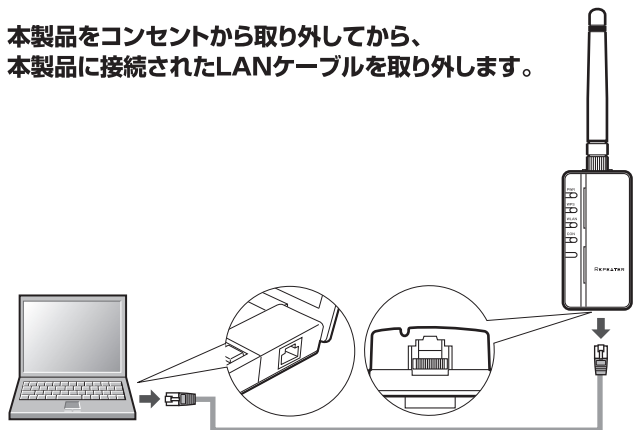
・本ページで該当のSSIDが表示されない場合は、[再表示]ボタンをクリックし、再検索してください。
・上記を行ってもSSIDが表示されないときは、親機の電源が入っているか、またはメモしたSSIDに誤りがないかを確認してください。
・親機側の設定で、SSIDの通知を無効（SSIDステルスや、ANY接続拒否）にしている場合は、本ページ内の[手動検索]欄にメモしたSSIDを直接入力してから、[接続]ボタンを押してください。
・本ページでエラー画面が表示される場合は、6 から再度やり直してください。

12 [手順3:接続する親機のセキュリティ設定]ページが開いたら、1 でメモした「項目B:暗号化方式」の内容に応じて、設定を行います。

項目B:暗号化方式 が、「WPA2」あるいは「WPA」の場合

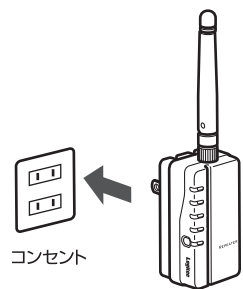
❶「暗号化方式」の▼をクリックし、「WPA2」もしくは「WPA」を選択
❷「暗号スイート」に 1 でメモした内容と同じ項目にチェックを入れます。
❸「キーフォーマット」の▼をクリックし、「パスフレーズ」を選択
❹「暗号キー」に 1 でメモした暗号キーを入力
❺[適用]ボタンをクリック

項目B:暗号化方式 が、「WEP」の場合

❶「暗号化方式」の▼をクリックし、「WEP」を選択
❷「キー長」の▼をクリックし、1 でメモした内容と同じ項目を選択
❸「キーフォーマット」の▼をクリックし、1 でメモした内容と同じ項目を選択
❹「暗号キー」に 1 でメモした暗号キーを入力
❺[適用]ボタンをクリック

13 自動的に再起動を始めるので、しばらくお待ちください。[接続に成功しました。]と表示された後に[機器のステータス]画面が表示されれば、設定は完了です。画面右上の[×(閉じる)]ボタンをクリックして、Webブラウザを閉じてください。

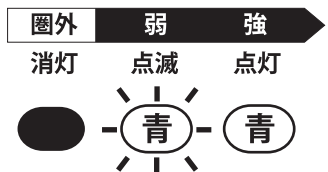
14 本製品をコンセントから取り外してから、本製品に接続されたLANケーブルを取り外します。

6 でパソコンの無線LAN機能を**無効**にしていた場合、パソコンの取扱説明書などを参照し、**有効**に戻してください。

以上で親機との接続は完了です。
手順3「本製品を設置する」に進んで下さい。

手順 3 本製品を設置する

1 本製品を、任意の場所にあるコンセントに接続します。

任意の場所とは、「本製品を使用せず、親機（無線ルータなど）と、子機（スマートフォンなど）を直接つなげてインターネットをした際に、つながらない･つながりにくい場所の**【中間】**の地点」をさします。

<良い例>
1階の親機から2階の寝室に電波が届かない場合
1階と2階につながる階段周辺に設置してください。
居間の親機からお風呂場に電波が届かない場合
お風呂がある、洗面所周辺に設置してください。
※本製品は防水仕様ではありません。水が掛からない場所に設置してください。
<悪い例>
・本製品を親機のすぐそばに設置する。
・本製品を電波が全くつながらない場所に設置する。

2 本製品をコンセントに挿した後に数分待ってから、WPS/ステータスランプを目視して、電波強度の状態を確認します。

WPS/ステータスランプの表示が、**青点滅**あるいは**消灯**の場合、親機（無線ルータなど）が設置されている場所により近い位置に本製品を設置し直してください。

3 いずれか子機（パソコン、スマートフォンやタブレットなど）から、インターネットに接続できれば、すべての設定は完了です。

※取扱説明書の手順で接続できない場合は、以下のURLのFAQもご確認ください。
(http://qa.elecom.co.jp/faq_list.html?page=1&category=401)

無線LAN中継機

LAN-RPT01xシリーズ

取扱説明書 ②

本製品の補足機能などについて説明します

●本紙は、本製品を正しく使用するために必要な設定・使い方を説明しています。

●本紙は、使用後も大切に保管してください。

管理画面のログイン方法

あらかじめ、「取扱説明書①」を参照の上、親機（無線ルータなど）との接続を完了しておいてください。

本製品の工場出荷時のIPアドレスは、192.168.2.251ですが、親機との接続設定を行った後は、「xxx.xxx.xxx.251」の「xxx」が、自動的にご利用の環境に更新される仕様になっています。

<例>

親機(無線ルータなど)のIPアドレスが、172.168.3.1の場合

本製品のIPアドレスは、192.168.2.251から172.168.3.251に切り替わります。

1 ご利用の環境に更新された本製品のIPアドレスを確認します。

<Windowsの場合>

1.[コントロールパネル]を開きます。

■Windows 8の場合

①デスクトップ上でマウスカーソルを画面右上(右下)に移動すると表示される画面右の[設定]をクリックします。

②あらたに表示されたウィンドウ内の[コントロールパネル]をクリックします。

■Windows 7 / Vista / XPの場合

①画面左下の[スタート]ボタンをクリックして、[コントロールパネル]をクリックします。

2.[ローカルエリア接続の状態]ウィンドウを開きます。

■Windows 8 / 7の場合

①コントロールパネル内の[ネットワークの状態とタスクの表示]をクリックします。

※アイコン表示の場合は、「ネットワークと共有センター」をクリックします。

②あらたに表示されたウィンドウ内の[イーサネット]あるいは[ローカルエリア接続]をクリックします。

■Windows Vistaの場合

①コントロールパネル内の[ネットワークの状態とタスクの表示]をクリックします。

※クラシック表示の場合は、「ネットワークと共有センター」をクリックします。

②あらたに表示されたウィンドウ内の[状態の表示]をクリックします。

■Windows XPの場合

①[ネットワークとインターネット接続]をクリックします。

※クラシック表示の場合は、「ネットワーク接続」をダブルクリックして、③に進みます。

②[ネットワーク接続]をクリックします。

③[ローカルエリア接続]アイコンを右クリックして、[状態]をクリックします。

3.[ローカルエリア接続の状態]ウィンドウの情報からIPアドレスを確認します。

■Windows 8 / 7 / Vistaの場合

①[詳細]をクリックして、表示された画面内の「IPv4　デフォルトゲートウェイ]のIPアドレスをメモしてください。

■Windows XPの場合

①[サポート]タブをクリックし、表示された画面内の「デフォルトゲートウェイ]のIPアドレスをメモしてください。

<Mac OSXの場合>

1. [アップルメニュー]をクリックします。
2. 表示された画面内の[システム環境設定]をクリックします。
3. [ネットワーク]をクリックします。
4. 画面左の[Ethernet...]をクリックします。
5. ネットワーク接続の詳細画面に表示された[ルーター]のIPアドレスを確認してメモしてください。

調べたデフォルトゲートウェイ、あるいはルーターのIPアドレスをメモしてください。

デフォルトゲートウェイ（ルーター）のIPアドレス			

↓

本製品のIPアドレス			
			251

※灰色背景部分には同じ数字が入ります。

<例>

デフォルトゲートウェイ（ルーター）のIPアドレス			
172	168	3	1

↓

本製品のIPアドレス			
172	168	3	251

2 パソコンのWebブラウザ（Internet ExplorerやChrome、Safariなど）を起動して、アドレス欄に先ほどメモした「本製品のIPアドレス（例:172.168.3.251）」を入力して[Enter]キーを押します。

管理画面のログインページが表示されない場合

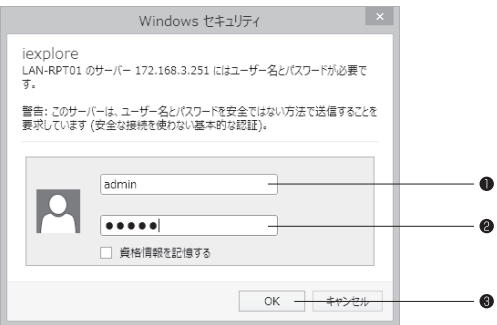
・パソコンの無線LAN機能が**有効**になっている場合は、パソコンの取扱説明書などを参照し、本製品の設定が完了するまで**無効**にしてください。（本製品の設定完了後に、**有効**に戻してください）

・本紙裏面の「困ったときには」内の「Q3:Webブラウザ上で、管理画面が表示されません。」を参照してください。

3 下記の内容を入力して、管理画面にログインします。

❶ユーザー名に半角英字で「admin」を入力

❷パスワードに半角英字で「admin」を入力

❸「OK」をクリック

ログインできない場合は、入力した文字に間違いがないか再度確認してください。

ファームウェア更新

本製品のファームウェアを更新することで、新しい機能を追加したり、操作を改善することができます。

セキュリティ向上のためにも、本製品を最新ファームウェアでご利用いただくことをお勧めします。

ファームウェア更新時の注意事項

●ファームウェア更新には、有線LANを有したパソコンが必要です。スマートフォンやタブレット、ゲーム機などでは更新できません。

●更新中は、絶対に本製品の電源を切らないでください。本製品が故障する可能性があります。

●更新ファームウェアは、必ず本製品のものを使用してください。本製品以外のファームウェアを使って更新した場合、故障する可能性があります。

1 ご利用のパソコンからインターネットに接続した後で、ブラウザを起動し、アドレス欄へ「6409.jp」と入力して、弊社ホームページ上の[ダウンロード]をクリックします。

2 [製品型番検索システム]から、本シリーズの代表型番である「LAN-RPT01BK」で検索してください。

3 該当ページ上の[ソフトウェア]欄の[ファームウェア]をクリックして、ダウンロードページを開いてください。

4 ダウンロードページから最新のファームウェアを選択し、ご利用のパソコンのデスクトップ上に保存してください。

※ダウンロードファイルは圧縮されています。解凍してからご利用ください。（OSによっては、本作業は不要です。）

5 「取扱説明書②」の『管理画面のログイン方法』を参照して、お使いの端末から管理画面を開いてください。

6 左にあるメニューから[管理ツール]をクリックして、その後[ファームウェア更新]をクリックしてください。

7 [参照]ボタンをクリックし、④で解凍したファームウェアファイル（拡張子がbinのファイル）を指定して、[開く]をクリックします。

8 設定画面上の[適用]ボタンをクリックし、更新が始まってから完了まで絶対に本製品の電源を切らないでください。

9 [機器のステータス画面]に切り替われば、更新完了です。一度、本製品をコンセントから抜き挿しした上で、ご利用ください。

本製品のリセット（初期化）

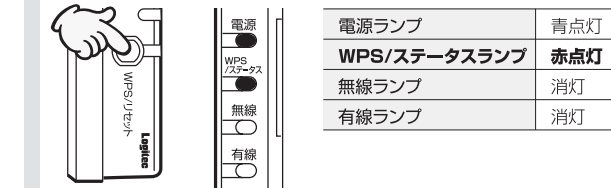
本製品をリセット（初期化）する方法を説明します。

他に、本製品の管理画面からリセットを行う方法もありますが、そちらの手順は、Web上の「詳細手順書」を参照ください。

※「詳細手順書」は、ロジテックホームページよりダウンロードできます。（http://www.logitec.co.jp/down/down.html）

1 あらかじめ本製品をコンセントに挿し、電源を入れた状態にしてください。

2 製品左側面のWPS/リセットボタンを10秒以上押し続けてから手を離すと、しばらくして正面のWPS/ステータスランプが【赤点滅】から【赤点灯】に変わります。

電源ランプ	青点灯
WPS/ステータスランプ	**赤点灯**
無線ランプ	消灯
有線ランプ	消灯

3 WPS/ステータスランプが【消灯】するまで2〜3分待って、電源・無線ランプが【青点灯】すれば、初期化完了です。

管理画面のログイン認証変更

本製品の管理画面を開く際に、認証として使用される、ユーザー名ならびにパスワードを、初期値から変更する方法を説明します。

<初期値>

ユーザー名　:admin

パスワード　:admin

※いずれも、すべて半角英小文字です。

情報漏洩を低減するために、変更することを強く推奨いたします。

1 「取扱説明書②」の『管理画面のログイン方法』を参照して、お使いの端末から管理画面を開いてください。

2 左にあるメニューから[管理ツール]をクリックして、その後[パスワード設定]をクリックしてください。

3 表示された画面に従って、新しいユーザー名とパスワードをそれぞれ入力してください。

※ユーザー名を空欄にすると、パスワードによる保護は設定できません。

※半角英数字(a〜f、0〜9)で設定してください。

パスワード設定

本設定画面にログインするためのユーザー名とパスワードを設定します。
ユーザー名を空欄にすると、パスワードによる保護は設定できません。
全ての項目は、半角英数字(a〜f、0〜9)で設定してください。
個人情報流出を軽減するため、初期設定時に変更することをお勧めします。

ユーザー名:

新パスワード(最大30文字):

パスワードの確認:

適用　リセット

変更したユーザー名とパスワードを忘れないようにメモしてください。

ユーザー名　:

パスワード　:

困ったときには

Q1 インターネットに接続できません。

A1 以下の方法を試したり、確認したりしてください。

①設定後、すぐにはつながらない場合があります。
2～3分ほどお待ちいただき、再度お試しください。

②特定の子機（スマートフォンなど）のみがインターネットに接続できない場合は、子機側に問題がある可能性があります。
子機側の説明書などを確認し、正しい設定を行ってください。

子機側の無線機能をオフにしている場合
無線機能をオンに変更してください。

子機側のIPアドレスが「手動」になっている場合
「自動取得」に変更してください。

③全ての子機（スマートフォンなど）がインターネットに接続できない場合は、親機（無線ルータなど）あるいは本製品に問題があるため、原因の切り分けが必要です。

まずは、本製品の電源を落とした後、親機のそばに移動して、インターネットに接続できるか確認してください。

接続できない場合、親機側に問題がある可能性があります。
親機側の説明書などを確認し、正しい設定を行ってください。

接続できる場合は、本製品に問題がある可能性があります。
「取扱説明書①」を確認し、正しい設定を行ってください。

ステータスランプが「圏外」表示（消灯）の場合
本製品を障害物がない場所へ移動してください。

親機の設定を変更した場合
本説明書を確認して、再度本製品の設定を行ってください。

親機が（不）特定機器の接続を許可しない設定の場合
親機側の説明書などを確認し、設定を解除してください。

Q2 WPSを使用したら、無線で接続できていたパソコンがつながらなくなりました。

A2 今まで使用してきたパソコンの無線アダプタがWPSに対応している場合は、WPSを使用して再度接続を行ってください。

WPSに対応していない場合は、本製品に接続するすべての子機（スマートフォンやパソコンなど）に対して、WPSを使用せず、手動による無線設定を行ってください。

Q3 Webブラウザ上で、管理画面が表示されません。

A3 以下の内容を確認してください。

①Webブラウザを利用中の端末でセキュリティソフトが起動している場合は、一時的に停止してから、再度お試しください。
設定終了後、セキュリティソフトは再稼働しておいてください。

②無線接続の端末から管理画面の表示を試みている場合、本製品と端末が正常に無線接続できていない場合があります。
本製品のそばに端末を移動してから、再度お試しください。

③有線接続の場合、接続用パソコンと本製品のLANケーブルが正しく接続されていることを確認してください。

LANケーブルを正しく接続していても管理画面が表示されない場合は、「取扱説明書①」の手順2-Bの内容を確認してください。

Q4 本製品の管理画面を開くためのユーザー名とパスワードが分かりません。

A4 以下の内容を確認してください。

<初期値>
ユーザー名　:admin
パスワード　:admin
※いずれも、すべて半角英小文字です。

情報漏洩の危険性を低減するため、初期設定時に変更することを強く推奨いたします。

変更したユーザー名およびパスワードを忘れてしまった場合は、本製品をリセット（初期化）をするしか方法はございません。

取扱説明書②の「本製品のリセット（初期化）」の内容を確認してリセットを行ってください。

Q5 WDS機能を使用したい。

A5 本製品はWDS機能は搭載していません。
（本製品は、ユニバーサルリピータです。）

Q6 本製品はローミング機能を有していますか?

A6 本製品は、ローミング機能を有しております。
そのため、子機（スマートフォンなど）が親機（無線ルータなど）の通信エリアから本製品の通信エリアに移動した場合にも、自動的に接続を切り替えて、通信を続けることができます。ただし、切替精度は子機の性能に依存するため、場合によって一時的に通信が途切れる場合があります。

Q7 親機（無線ルータ）側で、親機のSSIDを非通知にする設定を行っていたが、本製品を使用してから、SSIDが確認（表示）されるようになった。

A7 本製品は、初期設定時、SSIDを通知する設定になっています。（SSIDステルス機能:無効）

SSIDを非通知に変更したい場合は、「詳細手順書」をご参照ください。

※「詳細手順書」は、ロジテックホームページよりダウンロードできます。
（http://www.logitec.co.jp/down/down.html）

Q8 本製品が使用する無線の電波は、他の無線と干渉したりしますか。

A8 本製品の無線LAN規格のうち「11n（IEEE802.11n）」、「11g（IEEE802.11g）」、「11b（IEEE802.11b）」については、「2.4GHz帯」を使用しますので、他の2.4GHz帯を使用する無線機器と干渉する可能性があります。

そのため、Bluetooth製品、ワイヤレスマウス/キーボード、電子レンジなどと同時に利用する場合は、速度低下や通信不良の原因となることがあります。

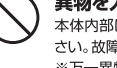
また、本製品と接続する親機（無線ルータなど）ならびに本製品で使用中のチャンネルに近いチャンネルを使用する無線ルータやアクセスポイントが近隣にあると干渉する可能性があります。

この場合は、親機の設定でチャンネルを3ch以上離した後、本製品の設定を再度行うことで改善することがあります。

安全にお使いいただくために

本紙では製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ずご使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。

本製品は、人命にかかわる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器（医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係）への組み込みは考慮されていません。これらの機器での使用により、人身事故や財産損害が発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

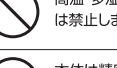
■表示について

この「安全にお使いいただくために」では以下のような表示（マークなど）を使用して、注意事項を説明しています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

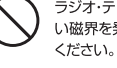
警告	この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険性がある項目です。
注意	この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。

	丸に斜線のマークは何かを禁止することを意味します。丸の中には禁止する項目が絵などで表示されている場合があります。例えば、左図のマークは分解を禁止することを意味します。
	塗りつぶしの丸のマークは何かの行為を行なわなければならないことを意味します。丸の中には行なわなければならない行為が絵などで表示されている場合があります。例えば、左図のマークは電源コードをコンセントから抜かなければならないことを意味します。

⚠警告

万一、異常が発生したとき。
本体から異臭や煙が出た時は、ただちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。

異物を入れないでください。
本体内部に金属類を差し込まないでください。また、水などの液体が入らないように注意してください。故障、感電、火災の原因となります。
※万一異物が入った場合は、ただちに電源を切り販売店にご相談ください。

落雷の恐れがあるときや雷発生時は、いったん電源を切って使用を中断してください。
感電、火災、故障の原因となります。

水気の多い場所での使用、濡れた手での取り扱いはおやめください。
感電・火災の原因となります。

分解しないでください。
ケースは絶対に分解しないでください。感電の危険があります。分解の必要が生じた場合は販売店にご相談ください。

注意

通気孔はふさがないでください。過熱による火災、故障の原因となります。

高温・多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。屋外での使用は禁止します。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。

本体は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用／保管は避けてください。

ラジオ・テレビ等の近くで使用しますと、ノイズを与える事があります。また、近くにモーター等の強い磁界を発生する装置がありますとノイズが入り、誤動作する場合があります。必ず離してご使用ください。

■お客様の権利（プライバシー保護）に関する重要な事項です!

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線LANアクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば、自由にLAN接続が可能であるという利点があります。
その反面、電波は、ある範囲内であれば障害物（壁等）を超えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

●通信内容を盗み見られる
悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、
・IDやパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報
・メールの内容
等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

●不正に侵入される
悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、
・個人情報や機密情報を取り出す（情報漏えい）
・特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
・傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
・コンピュータウイルスなどを流し、データやシステムを破壊する（破壊）
等の行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線LANカードや無線LANアクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますが、設定や運用方法によっては上記に示したような問題が発生する可能性があります。
したがって、お客様がセキュリティ問題発生の可能性を少なくするためには、無線LANカードや無線LANアクセスポイントをご使用になる前に、必ず無線LAN機器のセキュリティに関するすべての設定をマニュアルに従って行ってください。
なお、無線LANの仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもありますので、ご理解のうえ、ご使用ください。
セキュリティ設定などについては、お客様ご自分で対処できない場合には、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

当社では、お客様がセキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解したうえで、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお勧めします。

サポートサービスについて

■製品に関するお問い合わせ

よくあるお問い合わせ、対応情報、マニュアル、修理依頼書、付属品購入窓口などをインターネットでご案内しております。ご利用が可能であれば、まずご確認ください。

えれさぽ　検索

エレコム ネットワークサポート（ナビダイヤル）
TEL:0570-050-060
受付時間:月曜日～土曜日 10:00～19:00（祝日営業）※ただし、夏期、年末年始の特定休業日は除きます

本製品は、日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。また国外での使用、国外からの問合せにはサポートを行なっておりません。
This product is for domestic use only. No technical support is available in foreign languages other than Japanese.

テクニカルサポートにお電話される前に　お問合せの前に以下の内容をご用意ください。
・弊社製品の型番　・インターネットに関するプロバイダ契約の書類
・ご質問内容（症状、やりたいこと、お困りのこと）　※可能な限り、電話しながら操作可能な状態でご連絡ください。

■修理について

●製品保証は、日本国内においてのみ有効です。海外からの修理依頼は、保証期間の有無を問わず対応いたしません。　This warranty is valid only in Japan.
●製品本体、ACアダプタ以外の付属品は、保証対象ではありません。（例：LANケーブル、スタンドなど）
付属品問合せ窓口へメールにてご相談ください。　http://www.logitec.co.jp/pro/fuzoku.html
●修理終息製品の検索、依頼の手順、修理依頼書（PDFファイル）をインターネットへ掲載しております。
ご利用が可能であればご確認をお願いします。　http://www.logitec.co.jp/support/service.html
●修理は、修理センターへお送りいただいた依頼品を修理（製品交換の場合あり）してご返却します。保証期間中の修理については、保証規定に従い修理します。保証期間の有無が確認できない場合、保証期間を超えた修理については有料となります。ただし、生産終了後の経過期間によっては修理できない（修理終息）場合がありますのであらかじめご了承ください。

修理依頼先
〒396-0111　長野県伊那市美すず8268番地1000
ロジテックINAソリューションズ株式会社　３番窓口
エレコムグループ修理センター
TEL：0265-74-1423　FAX：0265-74-1403
■電話受付時間　月～金　9:00～12:00、13:00～17:00 ※祝日、夏期、年末年始、特定休業日を除く
製品に関する技術的なお問合せや修理が必要かどうかについてのお問合せは、テクニカルサポートへお願いします。

修理ご依頼時の確認事項
・修理期間中の貸出機、代替機はありません。
・保証期間の有無にかかわらずご送付頂く際の送料はお客様負担となります。
・輸送中の紛失、破損に関して弊社では責任を負いかねます。梱包材を用いて梱包し、必ず発送の控えが残る宅配便にてご送付いただき、依頼品がお手元に戻るまで発送の控えは大切に保管してください。
・保証期間内の修理を依頼される場合は、**ご購入年月日の確認できる販売店印のある保証書、保証書シール、レシートを添付**してください。
・依頼品には、お客様の氏名、連絡先（ご住所 / 電話番号）、故障の状態を書面にて添付してください。

保証期間 1年

保証規定

1. 保証期間
販売店発行のレシートまたは保証シールに記載されている購入日より 1 年間、本製品を本保証規定に従い無償修理をすることを保証いたします。
2. 保証対象
保証対象は本製品の本体部分のみとさせていただき、ソフトウェア、その他の添付品は保証の対象とはなりません。
3. 無償修理
本製品添付のマニュアル、文書、説明ファイルの記載事項にしたがった正常なご使用状態で故障した場合には、本保証規定に記載された内容に基づき、無償修理を致します。
4. 適用の除外
保証期間内であっても、以下の場合は有償修理となります。
  1. 販売店発行の本製品のレシートまたは保証シールの提示をいただけない場合。
  2. レシートまたは保証シールの所定事項（製品名、シリアルナンバー、その他）の未記入、あるいは改変がおこなわれている場合。
  3. お買い上げ後の輸送、移動時の落下や衝撃等、お取り扱いが適当でないために生じた故障、損傷の場合。
  4. 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、または異常電圧等による故障、損傷の場合。
  5. 接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が生じた場合。
  6. 弊社および弊社が指定するサービス機関以外で、修理、調整、改良された場合。
  7. 本製品のソフトウェア（ファームウェア、ドライバ他）のアップデート作業によって生じた故障、障害。
  8. 本製品添付のマニュアル、文書、説明ファイルに記載の使用方法、および注意書に反するお取り扱いによって生じた故障、損傷の場合。
5. 免責
  1. データを取扱う際はバックアップを必ず取って下さい。本製品の故障または使用によって生じた、保存データの消失、破損等については一切保証いたしません。
  2. 本製品の使用不能によって生じる損害については、弊社はその責任を一切負いません。
  3. 本製品に関して弊社が負う責任は、債務不履行および不法行為その他の理由の如何にかかわらず、本製品の購入代金を限度とします。
6. その他
  1. レシートまたは保証シールの再発行は行いません。
  2. 修理で交換された、故障部品および故障製品は、新部品及び新製品との交換対応となりますので、交換後は、弊社に所有権が帰属することになります。
  3. 製品修理にかかる付帯費用（運賃、設置工事費、人件費）については、弊社は一切の費用負担をおこないません。
7. 有効範囲
本保証規定に基づく保証は日本国内においてのみ有効です。

レシートもしくは、保証シールをこちらに貼り付けて保管してください。